

港区議会議員

区民相談は
お気軽に!

池田たけしNEWS

一人のために、地域のために



発行所：〒107-0052 港区赤坂6-7-14-608 TEL&FAX：03-6230-9441
発行日：2020年1月1日 URL：http://ikedatakeshi/



実績報告

六本木3丁目の不法投棄に対応

Before



After



六本木3丁目の空地がゴミの不法投棄場所となっており撤去を要請、積年のごみを処分して頂くことができました。中から現れたごみに埋もれていた車も今後撤去されます。

青山地域の買い物難民対策 第2弾を実現!



南青山3丁目に野菜、果物、そして待望のお魚を扱うマルシェが始まりました。朝9時半から夜20時まで定休日なし、奥には300台収容可能な駐輪場もあります。近隣のスーパーの閉店から事業者の誘導を進め、第1弾は都営団地内での移動販売を誘導しましたが、今回は常設のマルシェです。どうぞご利用ください。

バス停の桜の枝折れに対応



「北青山一丁目アパート前」バス停横の桜の枝が折れ歩道に散乱に対応。来年の春も美しく咲いてほしいです。

南青山7丁目 街路樹剪定

Before



After



青山7丁目交差点の街路樹が中ほどから折れて歩道上にかかってしまい、電話ボックスの扉も塞いでおり、すぐに対応し安全になりました。

餌やりへの注意喚起を設置



南青山5丁目の公道上においての鳥への餌やりに対して注意喚起をする対策をしてほしい、との声を受けました。道路管理者に連絡し、注意を促す看板を設置いたしました。

活動報告

地域のイベント、式典などに参加いたしました。

港区総合防災訓練



南麻布4丁目複合福祉施設



MINATOシティハーフマラソ2019



障がい者週間記念式典



高樹町町会餅つき



議会報告

「まちづくり・子育て・高齢者等対策特別委員会」の委員長報告を行いました。

令和元年第4回港区議会における質問事項



次世代移動通信システム5Gについて今後の区の実施の方向性を伺う



5G利用環境の早期構築や区民サービスへの適用に向け、5G利用に関する調査を実施し、民間との連携も含め、具体的な検討を進めてまいります。



高齢者肺炎球菌ワクチンの5年間接種期間延長において周知や未接種者への再勧奨を行うべき



今後、医療機関やふれあい相談員、介護事業者等を通して、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種案内に努めてまいります。また、未接種者については、年度途中での個別の再勧奨を実施してまいります。



区議会公明党が区長に予算要望書を提出

215項目

昨年11月1日、がけ・擁壁改修工事支援事業の拡充、高校生医療費助成制度の導入、乳幼児健康診査受診率の向上と健診精度を上げる取組、5G（第5世代移動通信システム）を活用したIoTの推進など、新規48項目を含む全215項目からなる「令和2年度予算要望書」を武井区長に手渡しました。



区議会公明党の実績

フード・ドライブの受付窓口や区内地域で活用する方法が拡充！

港区議会公明党の推進で、未利用食品を回収し必要としている人等に配布することで食品ロスを削減する「フード・ドライブ」の第一号窓口が、昨年4月みなとリサイクル清掃事務所内に開設。10月からは、各地区総合支所と台場分室の6箇所に窓口が増設！さらに昨年9月平成30年度決算特別委員会にて、フード・ドライブに寄せられた未利用食品を地産地消の観点から、区内の「社会福祉団体」などへ提供するシステムの構築に取り組むべきと主張。その結果、昨年12月1日より、生活福祉部門と連携し未利用食品をマッチングして提供する事業が開始されました！



医療的ケアを含めた重度障がい児保育事業が開始！

令和2年1月、医療的ケア児や重度障がい児の専用クラスを備えた区立元麻布保育園が開園。医療の進歩とともに新生児救命率が高まり、チューブによる栄養補給、たんの吸引等医療的ケアを日常的に必要とする乳幼児がこの10年で倍増。こうした方々の生涯にわたるライフステージに応じた支援についての環境備を質問し続けた結果、この度、保育事業が実施されることに。



港区独自のパートナーシップ制度導入へ！

性的マイノリティの方なども含め、誰もが人生を共にするパートナーと家族として暮らすことができる人権を尊重し、区が受け止める制度「(仮称)みなとマリアーヂュ」の条例素案が示されました。港区議会公明党は、港区にふさわしいパートナーシップ公的認証制度の東京2020大会前の実施を本年2月の定例会で訴え、港区長より大会前の条令化を目指す、との明確な答弁を得ていました。



重度障がい者の入所施設が実現！100床の特養も！

親亡き後も生涯にわたり、地域で安心して暮らすことができる、身体・知的の重度重複障がい者を対象とした入所施設が、令和2年3月南麻布の複合施設内に新設。港区議会公明党は、障がい者団体らの要望を踏まえ、平成21年3月から議会質問などを通して港区へ要望し続けて実現。同施設には、100床の特別養護老人ホームも本年4月に開設されます。



子どものインフルエンザワクチン助成開始！

港区は、区内の6か月児～中学生を対象に、1人1回につき3000円、小学生以下は2回までのインフルエンザワクチンの接種費用助成を、昨年11月より開始。港区議会公明党は、昨年2月定例会にて、流行拡大の原因の一つとされる訪日外国人の増加を見据え、東京2020大会前の助成開始を訴えていました。



令和元年第4回港区議会定例会

第4回港区議会定例会が令和元年11月27日から12月6日までの会期日程で行われ、早急に取り組むべき区の課題について質問。

Q 東京2020大会の「パブリックビューイング」「コミュニティライブサイト」について、乳幼児を含む区民の誰もが身近に参加できるための工夫を。



A ラグビーW杯のパブリックビューイングで得た教訓を着実に生かし、多くの区民が大会を身近に観戦できる取組を推進する。

Q 子どもの経済的・生活の安定を第一に、養育費を回収代行する保証会社への費用助成など、区として養育費の実際の履行確保まで支援すべき。



A 先進自治体の取組を参考に、養育費履行確保を区が支援する仕組みを構築し、早期の事業化を目指す。

Q SDGsの取り組みは、環境問題だけでなく、経済・産業の発展に寄与するので、企業のSDGsへの取組みが一層広がるよう、区と民間が一体となって気運醸成すべき。



A 2030年までに達成すべき世界の共通目標であるSDGsへの取組が広がるよう、企業等多様な主体とともに取り組む。

Q 要介護となる原因は認知症、衰弱に次ぎ骨粗しょう症は3位となっている。予防や検診方法等も含め、港区の無料骨粗しょう症検診の周知を。



A 女性の健康週間に合わせた広報みなとの特集記事など充実させる。検診のご案内に検査方法も含めた医療機関等の情報提供をする。

